

ERL-3000

汎用型多列式液体・粘体自動充填包装機

本機は、汎用性・操作性・メンテナンス性に優れたERLシリーズの多列式液体・粘体自動充填包装機です。製袋幅300mm(耳スリット含む)まで可能で、多列の4方シール充填包装を実現しました。さらに、幅広の原反はフィルム繋ぎと調整に手間と時間が掛かり、歩留まりも悪くしていました。本機は、フィルム自動繋ぎ装置(スプライサー)を標準装備して、ポンプを止めず、包装速度はそのまま、繋ぎ目前後不良排出するシステムを採用しています。製袋幅×列数+両サイドスリット幅の合計が300mm以内であれば、多列化をお薦めします。包装スピードを落とす事は、包装条件を広くする事に繋がり、スプライサーとの併用で、生産性のアップを図ることができます。

本体標準仕様

充填物：液体・粘体

包装形態：4方シール

包装能力：20~150袋/分×列数

フィルム送り量：12m/分(MAX)

※実際の充填包装速度は、製品ピッチ・フィルムの材質・充填物の物性等により異なります。

充填容量：1~50cc

※充填容量の計量範囲は「充填物の物性」と「供給装置」により異なります。

ピッチ可変範囲：2つ割 100~200mm 3つ割 80~150mm 4つ割 55~100mm

6つ割 40~60mm

※横シール幅によりピッチ可変範囲が異なる場合があります。

製袋幅範囲 280mm(MAX)+両サイドスリット部

※この範囲の内でも、供給装置の関係で1列の製袋幅に制限が出る場合があります。

フィルム幅：560mm(MAX)+両サイドスリット部

フィルム最大巻径：φ400mm

使用電力：三相200V モーター7軸2.75kW ヒーター9.00kW その他1.6kW

合計14.95kW

使用空気量：供給圧0.4~0.5Mpa 消費量300L/分

機械本体寸法：幅1,900mm×奥行1,500mm×高さ2,300mm

機械本体重量：約1,600kg

オプション：押し切りノッチ装置・スリッター装置・ミシン目装置・引きロール装置



フィルム自動繋ぎ装置(スプライサー)
ポンプを止めず、包装速度はそのまま、繋ぎ目前後不良排出するシステムです。

落下菌防止カバー
アルミフレームとアクリルカバーによる簡易なカバーを付設することができます。
原反からフィルム封緘部までカバーする事により、落下粉塵のフィルムへの付着を防止します。